

# とりで未来づくり市民意見交換会 実施結果概要

## 1. 概要

### (1) 目的

「とりで未来創造プラン 2020」の策定に向けて、市民意識調査と合わせて、市民の意見を直接聴取し、計画策定に反映させることを目的として、ワークショップ形式による市民意見交換会を、下記の要領により2回実施した。

### (2) 募集方法

市民意識調査の対象者として無作為抽出した2,500名に対し、調査票とともに市民意見交換会の開催案内と回答はがきを送付した。

その結果、29名から応募があり、全員に対して希望どおりの日程・会場での参加を受け付けた。

### (3) 日程・会場及び参加者数

#### ①藤代会場

令和元年8月17日(土) 13:30~16:00

取手市役所藤代庁舎1階大会議室

参加者数:15名

#### ②取手会場

令和元年8月25日(日) 9:30~11:45

取手市福祉交流センター多目的ホール

参加者数:10名

### (4) 概括

・ワークショップでは、次の2つのテーマについて、全体的に和やかな雰囲気の中で、全参加者から積極的に意見やアイデアの提示と議論が行われた。

①夢のある将来像・取手での将来の生活像

②誰かにやってもらいたいこと・自分たちあるいはみんなで取り組みたいこと

・「①夢のある将来像・取手での将来の生活像」では、4~10年程度の将来を見据え、建設的な意見や課題の解消などについて銘々に意見が寄せられた。

・将来像の実現手段としての「②誰かにやってもらいたいこと・自分たちあるいはみんなで取り組みたいこと」については、市役所や民間企業に対する要望のみならず「地域など自らがすべきこと・したいこと」が数多く挙げられるとともに、その実施にあたって市役所や中間支援組織による支援策も多々求められていた。

・事後の参加者アンケートでは、ほぼ全員が会議について満足されていたとともに、募集・実施方法についても「よい」との回答が寄せられた。

## 2. 地区ごとの開催概要

### (1) 藤代会場

■ 日 時：令和元年8月17日（土）13:30～16:00

■ 会 場：取手市役所藤代庁舎 1階大会議室

■ 出席者：15名

#### ■ プログラム

- ・政策推進部長あいさつ
- ・事務局紹介
- ・ガイダンス（次期総合計画策定に向けて、市民意見交換会の目標と進め方）
- ・ワークショップ：①夢のある将来像・取手での将来の生活像  
②誰かにやってもらいたいこと・自分たちあるいはみんなで取り組みたいこと
- ・発表、まとめ



#### ■ 開催概要

- ・政策推進部長より、自発的に参加いただいた市民の皆さんと取手市の今後の方向性について議論をすることを通じて、よりよい総合計画の作成を行いたい旨のあいさつが行われた。
- ・事務局より、事務局の紹介、総合計画の概要についての解説、市民意見交換会の目的等についての説明を行った。
- ・話し合いのために3つの班を作り、2つのテーマ、「①夢のある将来像、取手での将来の生活像」及び「②誰かにやってもらいたいこと、自分たちあるいはみんなで取り組みたいこと」について、ワークショップ形式にて話し合いが行われた。

#### ■ 検討風景

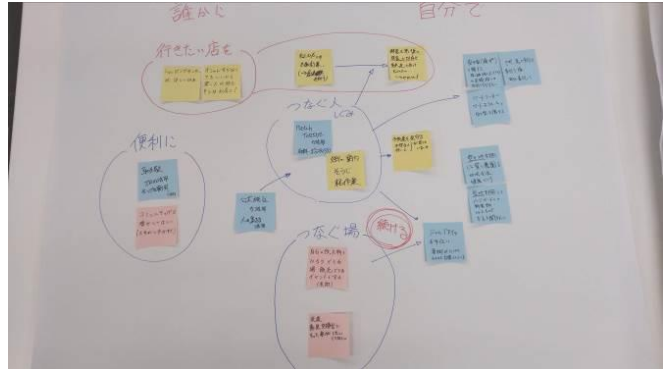


■ 各班の話し合いの成果

【1班-①】



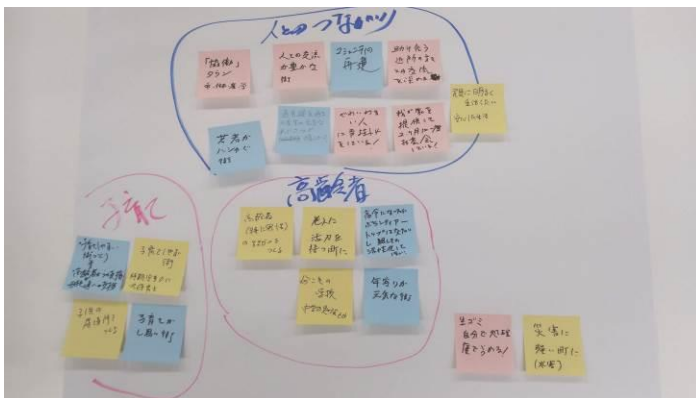
【1班-②】



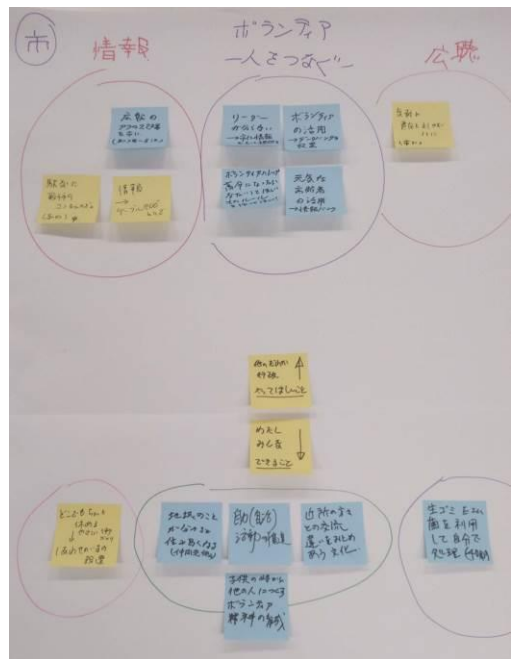
【2班-①, ②】



【3班-①】



【3班-②】



## (2) 取手会場

■ 日 時：令和元年8月25日（日）9:30～11:45

■ 会 場：取手市福祉交流センター多目的ホール

■ 出席者：10名

### ■ プログラム

- ・政策推進課長あいさつ
- ・事務局紹介
- ・ガイダンス（次期総合計画策定に向けて、市民意見交換会の目標と進め方）
- ・ワークショップ：①夢のある将来像・取手での将来の生活像  
②誰かにやってもらいたいこと・自分たちあるいはみんなで取り組みたいこと
- ・発表、まとめ



### ■ 開催概要

- ・政策推進課長より、自発的に参加いただいた市民の皆さんと取手市の今後の方向性について議論をすることを通じて、よりよい総合計画の作成を行いたい旨のあいさつが行われた。
- ・事務局より、事務局の紹介、総合計画の概要についての解説、市民意見交換会の目的等についての説明を行った。
- ・話し合いのために2つの班を作り、2つのテーマ、「①夢のある将来像、取手での将来の生活像」及び「②誰かにやってもらいたいこと、自分たちあるいはみんなで取り組みたいこと」について、ワークショップ形式にて話し合いが行われた。

### ■ 検討風景





■ 各班の話し合いの成果

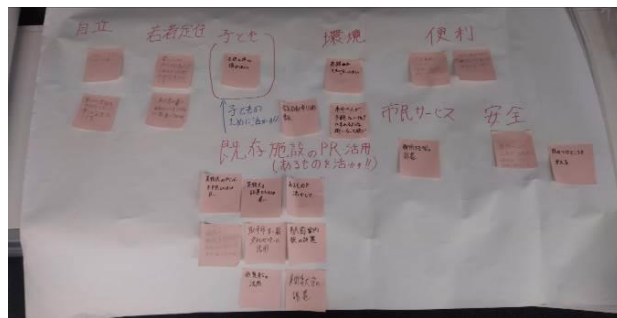
【1班-①】



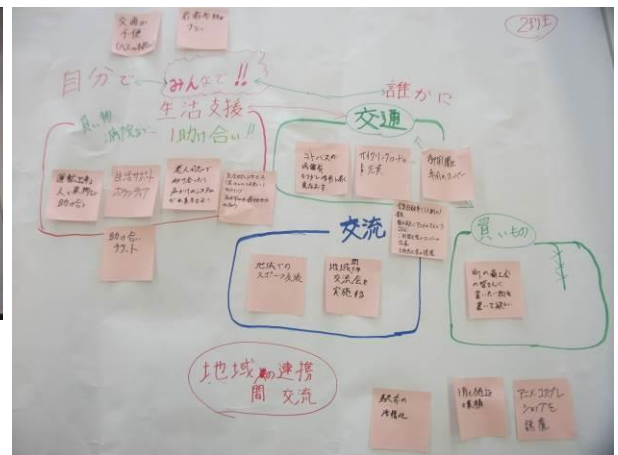
【1班-②】



【2班-①】



【2班-②】



### 3. 2会場を通じて出された主な意見（要旨）

#### ①「夢のある将来像」や「取手での将来の生活像」について

項目	要旨
都市のイメージ	・人口増加
	・まちのイメージアップ
	・（経済面で）「県庁所在地」に
	・市内の芸術系大学や市埋蔵文化財センターの活用
	・駅前への案内板の設置
都市の利便性	・おいしいレストランや夕食が取れる店がほしい
	・ショッピングセンターや若い人が買い物できる、したくなる場所がほしい
	・大きな企業がある
	・活気のある取手市、駅前の発展
買い物	・買い物する場所（商店街）
	・イベントがたくさんあるまち（花火大会など）
	・藤代地区に大きな店舗がほしい
	・「御用聞き」型の買い物支援策
自然環境	・空気がおいしい、ほっとする、住みやすい
	・自然環境の維持
	・しじみの取れる川の流れ
	・川をきれいに
若者の定住	・若い人に働き口があるまち
	・卒業しても住んでもらえるように、学生（高校生）対策を
	・都内勤務者に住み続けてもらえるように、交通利便性の向上を
	・若い人が住みやすいまち
	・一人住まいの若者に対する手助け等
子育て・安心	・子育てしやすいまち、待機児童ゼロに
	・子育てへの高齢者や地域の支援
	・子どもの居場所をつくる
	・小中学生が安心して登下校・外出できるまち
	・医療の質の向上（医療従事者の給与UPなど）
	・子ども医療費の軽減
高齢者の活躍	・若者と目上の人との何らかの共有プログラム
	・若い人たち、年配の人たちが農業を手伝う
	・高齢者の生きがい、活力、元気があるまち。「今こそ」の学校（生涯学習）」
行政	・国家戦略特区。何かでとがった“モノ”を作る
	・ふるさと納税、収入源確保
	・職員の待遇・対応力向上
安心安全	・災害（水害）に強いまちに
	・水害のとき、逃げる建物を特定してほしい
	・避難場所が遠い
公共施設等	・既存の施設など、「あるもの」を活かしたまちづくり
	・廃校などの有効活用
	・総合公園などの公園、音楽ホールがほしい
道路等	・道路の状態が、目の不自由な人に優しくない
	・市内の道はアップダウンが多い
	・夜道が暗い

項目	要旨
コミュニティ	・近所など人との交流が豊かな街
	・協働やコミュニティ活動が盛んなまち
	・(ボランティア活動への) 男性の参加が少ないので、参加してほしい
	・自治会を辞めていく人がいる
	・ボランティア組織の若返り、活性化を図ってほしい
その他	・“取手市を芸術の市へ” としているなら、学生向けでなく市民向けに
	・どの年代の人も取手市に興味を持つべき
	・障がい者への理解。子供に伝えたい
	・動物・ペットにやさしいまち (特に災害時・避難所)
ご自身のこと	・健康であること
	・たくさんの友人に囲まれる
	・お金の困らない

②「夢のある将来像」や「取手での将来の生活像」の実現に向けた、「必要なモノ・コト」について

a) 誰かにしてほしいこと

誰に	何を
市	・コミュニティバスの増便
	・市の PR、広報の充実。取手市の CATV を作る
	・市に対して、気軽に意見を出しやすいようにしてほしい
	・このようなワークショップの回数を増やしてほしい
	・市民がどのような活動に関われるか、アンケートをとってみる
	・市内の地域間での交流会やスポーツ交流
	・駅前の活性化と子育て施設の集積
	・道路、サイクリングロードの整備
	・お金がなくても子どもが産めるまちにしてほしい
	・一人乗り電気自動車の普及促進
・藤代駅に「アニメの殿堂」を作る	
民間企業等	・JR の活用、切符の割引 (市も)
	・JR、関東鉄道、三セクの活用
	・昼間の常磐線各駅停車の取手延伸
	・芸術大のフル活用、美術系大学の誘致
	・優良な民間企業の参入→取手市で働ける場を作る (事務作業など)
	・大型開発にあわせて、子どもの安全な遊び場もともに作ってもらう
	・御用聞き専用のスーパー
中間支援者	・人をつなぐしくみづくり
	・ボランティアの「情報バンク」の整備 (情報提供とマッチング)
	・駅前や街の案内、そうじ、軽作業、子どもの見守り、創業の手助けなど
	・シルバー人材センターを利用しているが、とてもありがたい
	・人をつなぐ場づくり
	・Match TORIDE の活用
	・廃校など公共施設の有効活用
	・作ったものを披露できる場、販売できるイベントの実施 (芸術)
・サロンやカフェなど人の集まれる場を作る	

b) 自分で・みんなで取り組みたいこと

誰が	何を
自分で	・ 空き家を活用した取組
	・ 捨て猫、捨て犬などの里親探しの施設づくり
	・ ペットシッター、ペットホテル
	・ 空き地を活用した取組
	・ 貸し農園
	・ ハーブガーデン+野菜畑を作り、とれたものでカフェを開きたい
	・ 放置されている果樹を活用して、ジャム作りのお手伝い
	・ ヤギ、馬を飼って草刈り隊。まちの美化
	・ 終電で帰ってきて、飲食できる店を駅近に作ってもらいたい（→やりたい）
	・ 子どものころからボランティア精神を育成する
	・ 自力（自活）活動の推進
	・ 近所の方々との交流。違いを認めあう地域文化づくり
	・ 挨拶や声かけをしている
	・ 我が家を提供して、2～3か月に1回、お茶会を開いている
	自分で、みんなで
・ 交流、意見交換会にもっと参加したい、してほしい	
・ 生活サポートのボランティア	
・ 運転できる人で買い物などを助け合う	
・ 「助け合いチケット」	
・ 住民が取手市をPRする	
・ 戸頭まつり、どうしたら続けられる？	